

4 歳児／5 歳児クラス < 8 月 「空」 （光の透かし絵「SKY」） >



やさしいK-ART

テーマ（光の透かし絵「SKY」ワーク）

「毎日見ている空をよく観察し、空の変化や天気との関係に気づきながら、自分だけの空を表現する。」

< テーマを決める >

「最近、お天気がよかったのに急に真っ暗になって、大雨が降ったりするよね？ あんな急に降る雨を『ゲリラ豪雨』っていうんだよ。空は毎日同じように見えても、天気や時間によって色や雲の形がどんどん変わっていくよ。空をよく見てみると、『もうすぐ雨が降りそう』『きれいな夕焼けだ』『虹が出ている！』など、たくさんの発見があるんだ。今日は、空の色や雲の形をよく観察しながら、自分だけの空、自分の好きな空を作品にしてみよう。」

< 問いを考える >

- ・最近、急に雨が降ったことはあった？ ・雨が降る前の空は何色だったかな？
- ・雲はどんな形だった？ ・雨が降ったあと、空はどう変わった？
- ・この写真の中で、雨が降りそうな空はどれだと思う？ ・みんなが一番好きな空はどれ？
- ・もし空を自由に作れるとしたら、どんな空にしたい？

「黒い雲が増えてきたり、空が急に暗くなったりしたら、大雨になることもあるよ。空を見ることは、きれいだなんて感じるだけじゃなく、自分の身を守ることにもつながるんだね。」

< 環境をデザインする >

子どもたちが空の色や雲の形に興味をもち、自分なりの表現ができるよう、さまざまな空の写真を準備した。青空や夕焼け、入道雲、虹、星空などを見比べることで、「空にはいろいろな表情がある」ことに気付ける環境を整えた。

また、黒いシルエットを用いることで空の色がより鮮やかに見え、キットパスとベビーパウダーを使って雲のぼかしや空のグラデーションを表現できるよう工夫した。細かな建物を描くことに時間を使うのではなく、空の色や雲の形を観察し、自分らしく表現することに集中できる環境を整えた。

1. カーブスタンド
2. キットパス
3. ベビーパウダー（ハケ）
4. 光の透かし絵
5. 空資料プリント



4歳児クラスクラス <8月「空」(光の透かし絵「SKY」)>実施報告



8/17(月)【アンジェリカ保育園 芝浦園】年中：2名《光の透かし絵「SKY」》

「普段、空を見ることはあるかな?」「今の空はどんな感じ?」と問いかけると、「今日は雲が多いね」と空を確認。夏に見られる急な天気の変化にゲリラ豪雨を例にあげて、そこから虹やうろこ雲について話し、「空を見ていると天気の変化がわかり、雨が降る前に身を守ることにもできるね」と、空と天気の関係について考えました。

制作では、さまざまな空の写真を見て「どんな空が好きかな?」と話しながら参考にしたい空を決めました。「虹描きたい!」と即答。

キットパスを指で伸ばして空のグラデーションの雰囲気にもチャレンジ。

ダブルレインボーを描いたり、雲をもくもく描いたり、枠にある「SKY」の文字も好きな色で塗り、色の組み合わせや塗り方にも一人ひとりの工夫が見られました。

最後に光に透かして見て、違いを楽しんでいました。

5歳児クラス <8月 「空」 (光の透かし絵「SKY」)>実施報告



8/17(月)【アンジェリカ保育園 芝浦園】年長：3名《光の透かし絵「SKY」》

「普段、空を見ることはあるかな?」「今の空はどんな感じ?」と問いかけると、部屋から空を確認し「今日は曇り～」と答えてくれました。夏に見られる急な天気の変化にゲリラ豪雨を例にあげて、そこから虹やうろこ雲について話し、「空を見ていると天気の変化がわかり、雨が降る前に身を守ることもできるね」と、空と天気の関係について考えました。

制作では、さまざまな空の写真を見て「どんな空が好きかな?」と話しながら、夜空、朝焼け、夕焼けなど好きな空をチョイス。旅行先で見た海に沈む夕焼けの話なども出てきました。キットパスを指で伸ばして空のグラデーションの雰囲気にもチャレンジ。

星を点で表現したり、自分の作品を離れたところから見て写真と見比べ「むらさき色も塗らなきゃ!」と観察する様子も見られました。枠にある「SKY」の文字も好きな色で塗り、色の組み合わせや塗り方にも一人ひとりの工夫が。最後に光に透かして見て、違いを楽しみました。

それぞれが違う空を参考にして描いたので、お互いの作品の違いも楽しみながら鑑賞していました。